みずき野ガーデンの一年：2025 年

セブンイレブンの斜め前の交差点に 2014 年春誕生した「みずき野ガーデン」は守谷市の公園等里親事業の一環で、花好きのボランティア仲間が集って楽しみながら世話をしています。季節ごとに苗を植えたり、毎年忘れずに花壇を彩ってくれる宿根草を植えたり、どこからともなく飛んできた種からなのか思わぬお花が咲いたり… 初夏から晩秋までは元気いっぱいの雑草と格闘です。散歩やお買い物の道すがら、ガーデンのお花たちを楽しんでいただければ嬉しいです。

4月

待ちわびた春。ガーデンが一気に華やかになります。パンジーやチューリップは欠かせない春の定番。薄紫のライラックは甘い香りを放ち、ノースポールやカレンジュラ（別名冬知らず）は満開です。

5月

チューリップは終わってしまいましたが、風に揺れるカモミールが初夏を演出しています。レースフラワーはその名にたがわぬ美しさ。こぼれ種からあちらこちらでベーベナが咲いています。

6月

まずは元気を増してきた雑草取りと、夏の苗を植える準備の土づくり。
鮮やかな黄色とオレンジ色のマリーゴールドを植えました。その横では
ユリが次々と大輪の花を咲かせ、アガパンサスも咲き始めました。

7月
8月
9月

夏はあまりの暑さで活動も短時間ですが、お花が隠れて
しまうほど伸び放題の雑草に埋もれながら黙々と格闘し
ています。ダリアやミソハギの鮮やかな赤やピンクが道
路からも目に止まります。

通路や周辺の雑草も頑張って取り除いて、ガーデンがサッパリしました。ポインセチアのようなショウジョウソウの赤が青空に映えています。
作業の後のおしゃべりとお茶で疲労回復！

10月

11月

寒い冬でもガーデンを飾ってくれるパンジーとノースポールを植えました。春になったら咲くように、間にはチューリップの球根も忍ばせています。何色が咲くかお楽しみに。

12月

寒い時期はガーデンの色合いが乏しくなりがちですが、ハボタンも植えて、美しくなりました。細かい雑草まで抜いて、気持ちよくお正月が迎えられます。

2026/2/27
みずき野ガーデン 里親グループ